

行き先未定

楽々 あまみ

いちねんせい きみは深海 宇宙より
無限のみちの どれを選ぼう

大人になる前にとおくに旅したい
天国でも地獄でも無でもいいよ

とおくって福岡だ

濃ゆい豚骨と明太子のにおいで
鼻がみたされてみたい

ぬるい床で就活してたら 足がしびれた

今までをぜんぶ無駄にして
とおく行きの切符握りしめて

そんなのできっこないから
こんな部屋で一生懸命息してる

だれかここじゃない終わりに連れてって

横浜中華街で文鳥に将来を占ってもらった
文鳥のやる気がなく
なかなかタロットカードを選んでくれなかった

ご飯を食べたり 毛づくろいしたり

私と占い師の手のあいだを

羽ばたいて行ったり来たりしていた

ずっと指のささくれをつつかれていた

私に似ている鳥だと思った

何を考えているのかわからない 真っ黒な瞳で

首をかしげながら カードの束の上に立っている

選べないよねえ 私もだよ と話しかけたら

急に三枚まとめて引っ張り出した

三枚とも違う未来だった